

連研通信

十勝組研修部

2010/4/17

また、お通夜などで「み仏にいだかれて」を、歌ったり、BGMで流したりすると、たくさん

話になったように思いました。

次回も、ともに学んで参りましょう。

(石)

※ひとこと感想を紹介します。

「明治生まれの父から北海道に入植して、一番お世話になったのはアイヌの人だと聞いていました。お陰で生きて来られたと。野草の食べ方、魚のとり方、あ

二〇一〇(平成二十二年)三月十三日、

十勝組、第八期「連研」の第十一回研修

が帯広別院を会場に開催されました。

参加者は、八カ寺から三五人でした。

開会式では、スタッフも含め、全員で



おつとめ：渡邊さん

閉会式で声を合わせて歌いました。

『正信偈』をお勤めました。清々しく気持ちよかったです。

作法・おつとめは『十

二礼』と『み仏にいだかれて』を学びました

(帯広別院・渡邊さん)。

『十二礼』の第一句は

「けーしゅー」であり、



全員で正信偈をお勤めました。

「けいしゅー」ではないので、調声をするときには皆さんご注意を。

人が感動なさいます、この歌は本当にすごいです、という紹介もありました。

テーマ提起・話し合い法座は「差別」

がテーマでした(清水町・妙覚寺・脇谷さん)。「差別なんて正直ピンとこない」

という方もたくさんいたようですが、話

し合いの中で、差別は実はすごく身近にあるという実例が紹介されて驚いたり、

ではどうすればな

くせるのかも話し

合われたり、・・・今

までとはひと味も

ふた味も違った話し合いと、まとめの法



テーマ：脇谷さん



くれた時は嬉しかったのを覚えています。中学生くらいになって近所の子どもたちが『アイヌ！』などと馬鹿にしているのを見て何故か差別の目を向けました。大人や回りが人種や障害



らの生活に差別の怖さを伝えようと思いました」「毎回出席していますがいつもおぼろろかしてしまいます」「今日のテーマで固ります」「今日の連研法座はおぼろろかしい話し合いです。なかなか盛りあがりなかつた。暖房がきいてなくて寒かつた」「人間の生きる心掛。連研での勉強が知恵になります」「今回のテーマ提起、私はかるーく考えて

た。自己反省も日々しているつもりですが、果たして出来ているのかな？ 世の中に出来るだけ役に立ちたいとは思っています。(そのことで今ストレスを感じているところです。へ親子三人の世話をしていることで) 他人に迷惑をかけるないで一生を送れたらいいですね」「脇谷先生のお話、身にしみました」

〈へ〉

など、すべての人に差別がないことを子どもに自然に教えることが大切だと思えました」「今回で十一回参加させて頂きグループで話しても顔見知り、顔の見える会話が出来るようになり、とても良かったと思いました」「差別によっていろんなことに気づかされました。知らず知らずのうちに親から子に伝わっていき怖さを感じました。家に帰り、これか

いました。『まよめの講義』でこんなにも奥が深かつたのかと思ひ知らされました。これからは、しっかり考えてみます」「今回の問題には感心しました。差別は転勤族を『どうせ数年したら出て行くから……』とか。私にとっては大変おぼろろきました」「テーマ、おぼろろかつたです。少し時間が不足でし

